

別紙

陸上自衛隊海田市駐屯地温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

陸上自衛隊海田市駐屯地

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡海田町寿町2-1

(3) 業種

国家公務

2 計画の期間

本計画の期間は平成23（2011）年度を基準年度とし、平成24（2012）年度から平成28（2016）年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a) 平成 年度	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c) 平成 年度	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 建物延床面積 (千m²)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a) 平成 23年 度	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c) 平成 28年 度	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
			平成 24年 度	平成 25年 度	平成 26年 度	平成 27年 度	平成 28年 度
エネルギー 起源CO ₂	74.51	70.80	75.54				
		5.0	-1.4				
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	74.51	70.80	75.54				
		5.0	-1.4				
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	27.93	26.53	28.51				
		5.0	-2.1				
実績に対する 自己評価	埋設送気管の漏れ及び冬期の気温低下のため、使用量が増加し、前年度よりCO ₂ が削減出来なかった。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	燃料の原単位を毎年1%削減	ボイラーの負荷変動させない効率的な 運転 冷暖房の適正管理
2	電気使用量の削減	電気の原単位を毎年1%削減	休憩時間の消灯の徹底 照明器具のインバーター化及びLED化 変圧器の負荷見直し及びトップランナ ー変圧器への更新
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	ドレンフィルターの最適化		還水の再利用の促進
2	日射熱の削減		日射コート、日射フィルムの導入
3	空調フィルターの清掃		週1回フィルター清掃実施
4	建物等の新築改修時対策		省エネ機器の導入の推進

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。 ※